

meiji

明治ホールディングス株式会社

第9回定時株主総会

2018年6月28日

事業の経過およびその成果

2015-2017年度グループ中期経営計画



成長の加速とさらなる収益性向上

- 優位事業の強化と新たな成長への挑戦
- 環境変化に対応しうる収益力の強化
- グローバル展開の推進
- 経営基盤の進化

食品事業



- コア商品の売上成長
- 生産・物流・販売の効率化とコスト削減

着実な成長に向けた取組みを推進

医薬品事業



- 感染症治療薬・中枢神経系用薬の重点領域に経営資源を集中

売上高・利益の最大化に努める

売上高

1兆2,408億60百万円

前期比
0.1% 

営業利益

946億73百万円

前期比
7.1% 

経常利益

958億77百万円

前期比
7.9% 

親会社株主に帰属する
当期純利益

612億78百万円

前期比
0.8% 

事業別の概況

食品事業

売上高

- 明治ブルガリアヨーグルトが
大幅な市場拡大の反動で前期を下回る

売上高

- プロバイオティクス・牛乳類が前期並み



前期並み

営業利益

- ヨーグルト減収の影響を各種費用の効率化で補う

前期並み

売上高

● バターやマーガリンが伸長



売上高

- アイスクリームの
明治エッセルスーパーカップ Sweet'sシリーズが
好調に推移



売上高

- 2017年4月からの
アイスクリームの取引制度変更
- 冷凍食品の減収

前期を下回る

営業利益

- プロダクトミックスの改善
- 国内乳原料などのコストアップ

前期並み

売上高

チョコレート効果シリーズ 明治 ザ・チョコレート



チョコレートが引き続き好調に推移

売上高

- 市場低迷の影響によりガムが大幅に減収
- スナック菓子カールの販売エリア縮小

前期を下回る

営業利益

- カカオ豆などの原材料コストが前期を下回る
- 販促費や物流費の削減



前期を上回る

売上高



売上高



新規ユーザーを獲得

売上高



新フレーバー追加

売上高



前期を上回る

営業利益

- 主力品の売上伸長
- 各種費用の効率化



前期を上回る

売上高

輸出事業

- 粉ミルクが台湾、パキスタン、ベトナム向けが好調に推移

海外子会社

- 米国子会社や中国子会社が売上高を大幅に伸長



前期を上回る

営業利益

- 中国子会社の売上拡大



営業利益

- 中国子会社の売上拡大
- 好調な輸出事業の寄与



前期を上回る

売上高

1兆736億55百万円

前期比
0.8% 

営業利益

841億89百万円

前期比
1.5% 

医薬品事業

中枢神経系用薬

リフレックス



普及活動強化により堅調に推移

新薬

シクレスト ビラノア



大幅に伸長

ジェネリック医薬品

タゾピペ配合静注用 明治



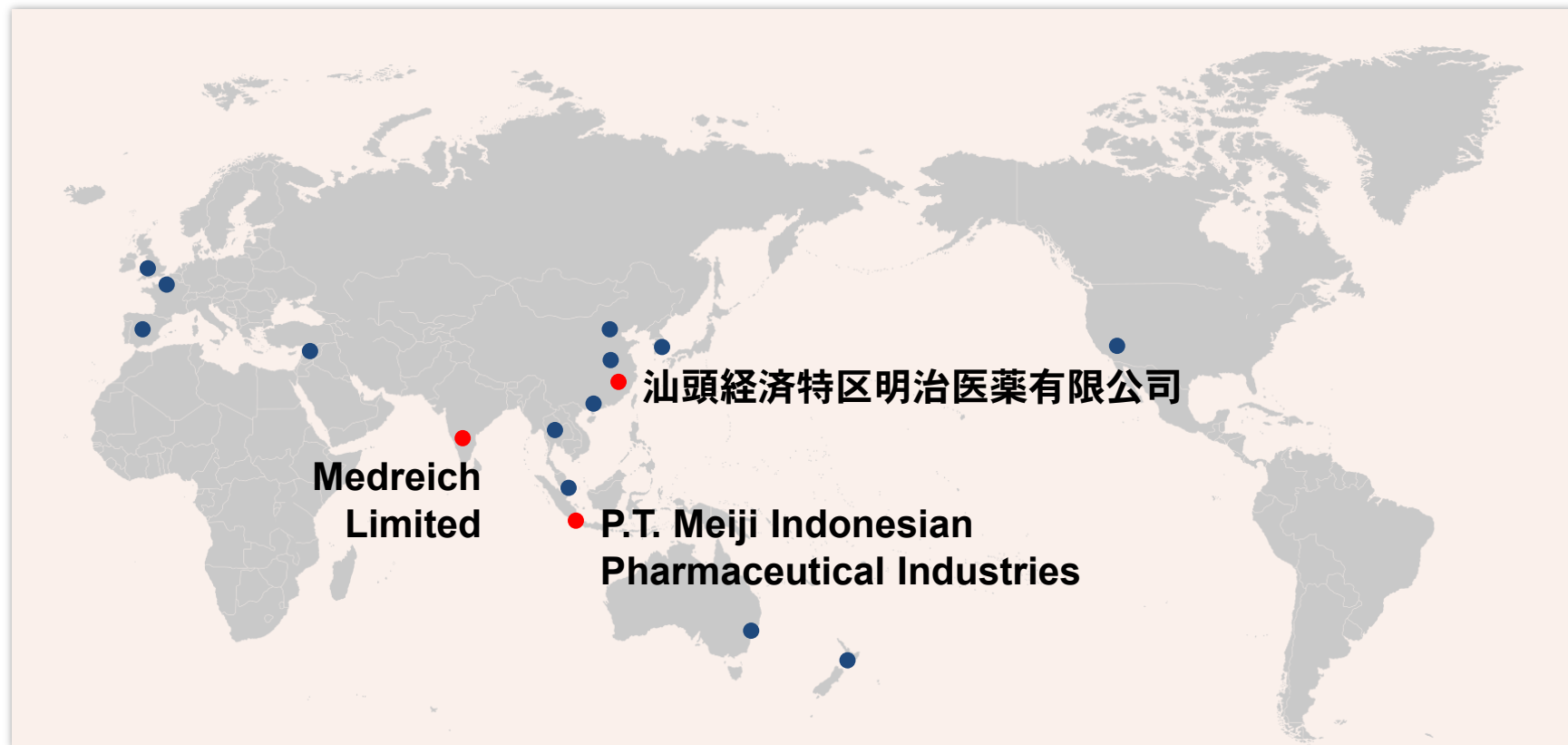
大幅に伸長

抗菌薬

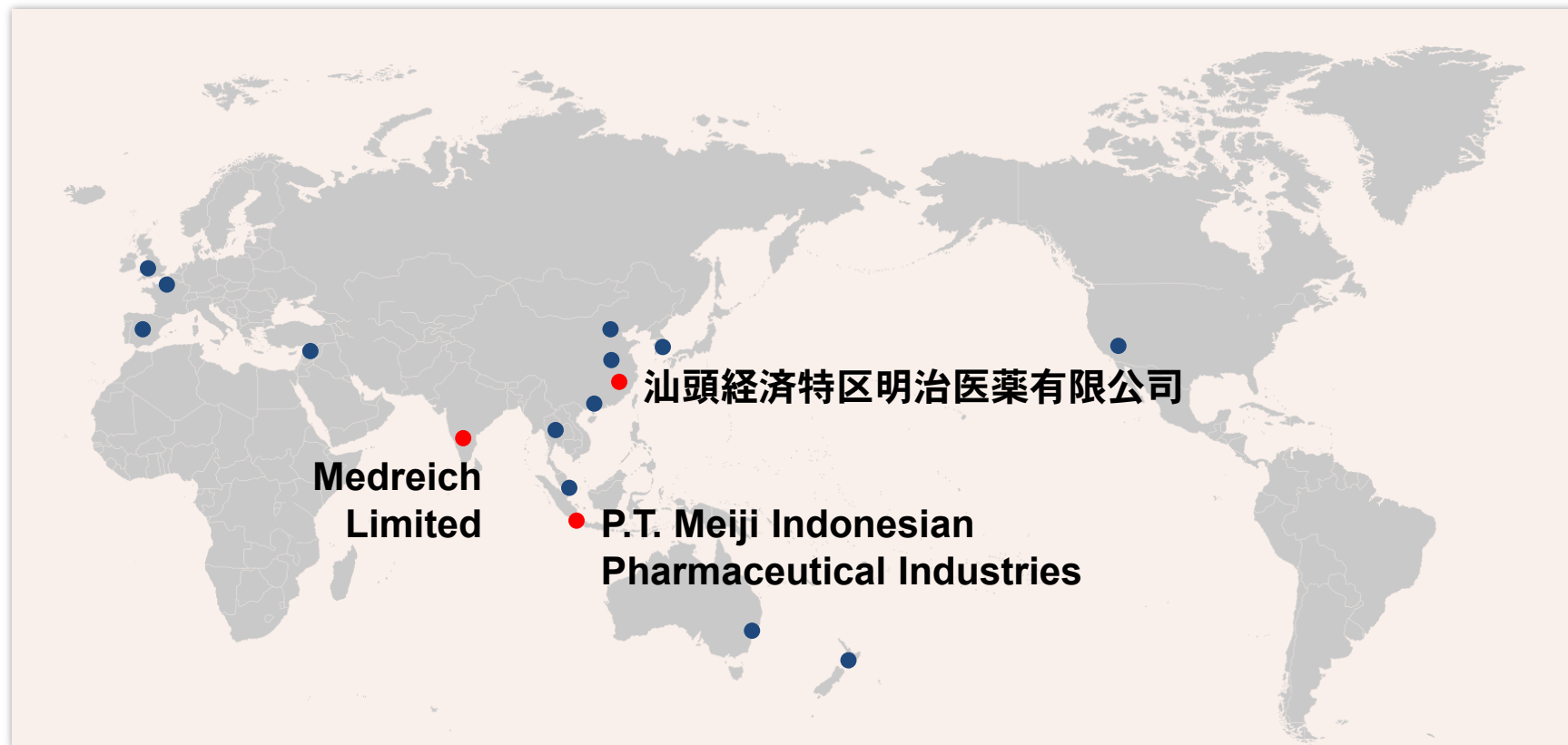
メイアクト



大幅な減収



好調に推移



全体の売上高は前期を上回る

農薬

2018年3月
アリスタ ライフサイエンス株式会社と
新規農業用殺虫剤「フルピリミン」の
ライセンス契約締結

一時金収入を計上

農薬

オリゼメート



減収が影響

農薬

オリゼメート



売上高は前期を下回る

売上高

1,684億66百万円

前期比
4.2% 

営業利益

110億25百万円

前期比
90.7% 

**この他の事業報告の内容は
お手許の招集ご通知に記載のとおり**

お手許の招集ご通知18ページをご覧ください。



KMバイオロジクス株式会社

連結子会社化する株式譲渡契約書を締結

連結貸借対照表

お手許の招集ご通知32ページをご覧ください。

> 連結貸借対照表

資産の部

資産合計

9,275億44百万円

前期比 436億48百万円 

負債の部

負債合計

4,323億67百万円

前期比 56億62百万円 

純資産の部

純資産合計

4,951億77百万円

前期比 379億86百万円 

連結損益計算書

お手許の招集ご通知33ページをご覧ください。

売上高

1兆2,408億60百万円

前期比
0.1% 

営業利益

946億73百万円

前期比
7.1% 

経常利益

958億77百万円

前期比
7.9% 

親会社株主に帰属する
当期純利益

612億78百万円

前期比
0.8% 

計算書類

お手許の招集ご通知35～37ページをご覧ください。

連結注記表・個別注記表

当社ウェブサイトをご覧ください。

対処すべき課題等

お手許の招集ご通知12ページをご覧ください。

2015-2017年度グループ中期経営計画



- 重点カテゴリーの選択と集中
- 事業構造改革の徹底

2015-2017年度グループ中期経営計画



- 売上高については当初計画には未達となったが、営業利益およびROEについては当初計画を大きく上回った

2015-2017年度グループ中期経営計画



- 強固な収益構造の確立、海外での成長基盤の強化・拡大には引き続き取り組む
- 着実な増配の実施・自己株式の取得により、株主還元の充実に努めた

明治グループ2026ビジョン

*Beyond
meiji*

想像以上の明治へ

2026年に目指す姿

明治グループ100年で培った強みに、
新たな技術や知見を取り入れて、
「食と健康」で一步先を行く価値を創造し、
日本、世界で成長し続ける

明治グループ2026ビジョン

*Beyond
meiji*

コア事業での
圧倒的優位性の獲得

海外市場での
成長基盤の確立

健康価値領域での
新たな挑戦

社会課題への貢献

明治グループ2026ビジョン

*Beyond
meiji*

定量目標水準

営業利益成長率

1 桁台半ば以上(年平均)

海外売上高比率

20%を目指す

ROE

10%以上を維持

明治グループ2026ビジョン

Beyond
meiji

第1ステージ 明治グループ2020中期経営計画

基本コンセプト

継続的戦略課題への
取組み

成長に向けた新たな挑戦

- コア事業での高シェア・高収益の実現
- 海外市場での成長基盤の確立に向けた積極的な事業拡大

明治グループ2026ビジョン

Beyond
meiji

第1ステージ 明治グループ2020中期経営計画

基本コンセプト

継続的戦略課題への
取組み

成長に向けた新たな挑戦

- 健康を軸とした新たな価値領域での仕掛け
- 経営基盤の進化とCSRの推進

事業別の対処すべき課題

お手許の招集ご通知13ページをご覧ください。

食品事業

プロバイオティクス

明治プロビオヨーグルトLG21



プロバイオティクス

明治プロビオヨーグルトLG21



コミュニケーション施策を積極的に展開

ヨーグルト

明治 THE GREEK YOGURT



ヨーグルト

明治 THE GREEK YOGURT



ヨーグルト市場の拡大に貢献

牛乳類

明治おいしい牛乳(900ml)

- 新容器の利便性とおいしさの訴求



売上拡大

市販チーズ

明治北海道十勝シリーズ



マーケティング強化により、
売上拡大に取り組む

アイスクリーム

明治エッセルスーパーカップ Sweet's



売上拡大

チョコレート

明治 ザ・チョコレート
チョコレート効果シリーズ



健康価値や本質的価値の普及活動

グミ

果汁グミ



商品ラインアップ拡充、
コミュニケーション施策の積極展開

グミ

果汁グミ



売上拡大

スポーツ栄養

ザバス



スポーツ栄養

ザバス



多様化に対応した商品提供、ブランド戦略

粉ミルク



栄養価値訴求活動を強化

粉ミルク



新たな市場創造

流動食



売上拡大

海外



マーケティング強化

海外



積極的な事業拡大

医薬品事業

新薬

シクレスト ビラノア



販売拡大

ジェネリック事業



インドのメドライク社

高品質かつ安価な
ジェネリック医薬品の安定供給

海外



- グループ会社間やパートナー企業との連携強化

ASEAN地域を中心に売上拡大

農薬

オリゼメート ザクサ液剤



原価低減

農薬

オリゼメート ザクサ液剤



差別化戦略の実行によるシェア拡大

動物薬



販売効率を向上

動物薬



高収益品目の売上拡大

明日をもっとおいしく

meiji